

平成30年度 自由研削用といし(グラインダー)作業特別教育ご案内

URL : <http://www.kensaibou-yamagata.jp> (各講習計画の詳細を掲載中)

山形労働局長登録教習機関
建設業労働災害防止協会山形県支部

建設現場においては、比較的安易に使用できる自由研削といし(グラインダー)が、材料の加工、切断に日常幅広く使用されております。

労働安全衛生法第59条第3項、労働安全衛生規則第36条第1号及び労働省告示第92号第2条(安全衛生特別教育規程)により、事業者は労働者を加工物の表面の研削や研磨または切断などに使用する「自由研削用といし」の取替え又は取替え時の試運転の業務に就かせる時は、「その業務に係る特別教育を行わなければならない。」と義務づけられております。

このたび建災防が事業者に代わって建設業でよく使われるグラインダーを使って実際の作業に役立つ標記の特別教育を下記のとおり開催いたします。

作業員を含め関係者をもれなく受講させ、安全作業の遂行と、法令違反とならないようお願いいたします。

1 講習日時【学科・実技日程】

学 科 日 程	講 習 会 場
平成30年 7月 20日 (金) 9:00~16:25	「山形県建設業協会米沢支部研修室」 米沢市金池5-13-13 TEL : 0238 (23) 1265

注意事項 ①実技ができる服装でおいで下さい。(長袖・長ズボン又は作業用つなぎとなります)
②ヘルメットは各自で準備してください。

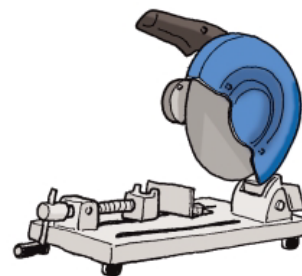
【講習カリキュラム】

(学 科)

- | | |
|-------------------------------|-----|
| ①自由研削盤、自由研削用といし、取付工具等に関する知識 | 2時間 |
| ②自由研削用といしの取付け方法及び試運転の方法に関する知識 | 1時間 |
| ③安全な作業方法及び関係法令 | 1時間 |

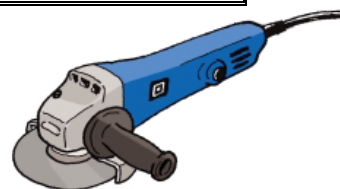
(実 技)

- | | |
|-------------------------|-------|
| ④自由研削用といしの取付け方法及び試運転の方法 | 2時間以上 |
|-------------------------|-------|



※ 自由研削といしの取替え又は取替え時の試運転の業務特別教育の学科及び実技の教育内容及び教育時間は、安全衛生特別教育規程第2条により上記のとおりとなっております。

2 受講資格



満18才以上ならどなたでも受講できます。

3 受講料 (受講料・教材費には、消費税含む。)

区 分	一 般	建災防会員 (会員には受講料2,000円補助)
受講料・教材費	受講料 9,530円 教材費 770円	受講料 7,530円 教材費 770円
	合 計 10,300円	合 計 8,300円

4 受講申込先・手続き

(イ) 受講手続き

- ① 受講申込書兼受講票：ホームページからダウンロード可、コピー可
- ② 写真（24mm×36mm・裏に氏名を記入）を申込書に貼付すること。

(注1) 上記①、②を予め申込先に郵送（提出）して下さい。
(注2) 定員になり次第締切りとなります。お早めに申込書を提出して下さい。
(注3) 電話予約は行っておりません。

(ロ) 受講料納入

- ① 前納制となります。下記口座に期日までに納入して下さい。（講習5日前まで納入すること）
- ② 振込手数料はご負担願います。
- ③ 銀行振込の受領書をもって領収書に代えさせていただきます。
- ④ 申込書・受講料は事前に窓口でも受付できます。

(ハ) 申込み・お問い合わせ先

〒992-0012
米沢市金池5-13-13
建設業労働災害防止協会 米沢分会
TEL：0238 (23) 1265 FAX：0238 (24) 3900

【振込先】 山形銀行 金池支店 普通No. 280771

【口座名】 建災防 米沢分会

振込手数料はご負担願います。

5 修了証

所定の科目を受講した者に講習終了後、即日交付となります。

6 その他注意事項

- ① 受講日当日、本人確認のため「運転免許証・健康保険証・住民票」のいずれかを持参してください。
身分証を忘れると、受講できません。
- ② 遅刻された場合には受講出来ないことがありますのでご注意下さい。
- ③ 受講料納入後、学科講習日の3日前(土、日、祝日を除く。)までに受講取り消しの連絡があれば受講料等の返金に応じますが、それ以降は如何なる理由でも受講料等の返金には応じられません。
- ④ その他の講習の日程は、建災防ホームページでご覧いただけます。

アドレス：<http://www.Kensaibou-yamagata.jp/> 検索【建災防山形県支部 または 建設業技能安全センター】